

令和7年度事業報告

歴史的な円安を背景に、令和7年の年間訪日外客数は4,268万人で、初の4,000万人台となり、前年比では15.8%増と、前年の3,687万人を580万人以上上回り、年間過去最高を更新し、インバウンド消費も過去最高9.5兆円を記録した。その一方で、バス事業にあってはパンデミック前の状況までの回復の目途が立っていない。また、運輸事業振興助成法の一部を改正する法律案が成立し、令和12年度末までは交付金制度が維持され、軽油引取税の廃止の恩恵も期待されていたが、本年2月末に発生した米国・イスラエルによる対イラン軍事作戦開始を受け、中東情勢は予断を許さない状況となり、3月に総理大臣指示の下、イラン情勢を踏まえた緊急的激変緩和措置（燃料油補助金）は取られているものの、高値が続いている状況にある。加えて、2024年問題の労働時間規制強化の影響は続き、実際に岡山市内の循環系統の休止や県北部でも減便が起こっており、運転者不足がその主な要因となっている。このようにバス事業者を取り巻く環境は長期に亘って非常に厳しく、難しい経営を強いられている。

岡山県バス協会では、燃料価格など物価高騰や運転者不足への対応として、国・県・市町村等に対して支援や需要喚起に向けた施策の要望を積極的に行うとともに、運転者確保に向けて、現状把握の調査をはじめ、岡山県バス協会ホームページへの求人サイトの掲載、バス運転体験会や退職予定自衛官を対象とした企業説明会などに積極的に取り組んだ。

乗合バス事業では、バス停留所の整備やバス利用者へのサービスの向上、自治体等行政への要望を通じ支援を受けて定時性確保を図るべく、渋滞緩和対策に取り組み、また、次世代型電動車椅子の利用者にも対応するために、乗務員研修用に各社が共同利用する当該電動車椅子の導入を行った。

貸切バス事業では、運転者不足の中でも需要に対し適切に対応できるよう、教育委員会及び学校等に対し修学旅行をはじめとした学校行事の平準化に向けた要請を行ったほか、引き続き貸切バス適正化事業に係る負担金を助成し、会員の負担軽減などを行った。

安全輸送の確保では、事故防止対策の最終年度となった国土交通省策定の「事業用自動車総合安全プラン2025」及び日本バス協会策定の「バス事業における総合安全プラン2025」に基づく施策を中心に積極的に取り組み、

バス事業の信頼向上と安全安心なバス事業の構築に努めた。

こうした活動のほか、令和7年度事業計画に基づき、安全で安定したバス事業が地域公共交通の重要な役割を担うことで、地域住民の期待に応えられるよう、行政・関係機関とも連携して様々な事業を展開した。

1. 年度会員数・その他（令和8年4月1日現在）

①会員数

普通会員	69者	（期間中増減	1者減）
------	-----	--------	------

②車両数

一般乗合	636両	（期間中	7両増）
------	------	------	------

一般貸切	606両	（期間中	6両減）
------	------	------	------

2. 主な会議

（1）通常会員総会	1回
-----------	----

（2）理事会（役員会）	4回
-------------	----

（3）監事会	1回
--------	----

（4）各種委員会等	
-----------	--

①財務委員会	1回
--------	----

②運営委員会	1回
--------	----

③貸切委員会	3回
--------	----

④事故防止対策委員会	3回
------------	----

⑤運輸事業振興助成補助金運用委員会	1回
-------------------	----

⑥バスの日記念事業検討部会	1回
---------------	----

⑦岡山市中心市街地の公共交通に関する検討委員会	3回
-------------------------	----

〈概要〉

（1）第50回通常会員総会

令和7年6月10日（火） 岡山プラザホテル

【議 題】

〔第1号議案〕

令和6年度事業報告(案)及び令和6年度会計報告諸表(案)について

〔第2号議案〕

理事及び監事の選任並びに会長候補者の推薦について

〔その他〕

令和7年度事業計画及び令和7年度収支予算について（報告）

（2）理事会（役員会）

第1回理事会 令和7年5月19日（月）リーセントカルチャーホテル

【議 題】

- ① 総会に付議する議案について

〔第1号議案〕

令和6年度事業報告(案)及び令和6年度会計報告諸表(案)について

〔第2号議案〕

理事及び監事の選任並びに会長候補者の推薦について

- ② 通常会員総会（6月10日開催）の招集について
- ③ 次期の会長、副会長、専務理事の選任及び理事会の開催について
- ④ その他

第2回理事会 令和7年6月10日（火）岡山プラザホテル

【議 題】

- ① 会長、副会長、専務理事の選任について
- ② 常勤役員の報酬について
- ③ その他

第3回理事会 令和7年11月12日（水）リーセントカルチャーホテル

【議 題】

- ① 令和7年度上期（4月～9月）事業報告について
- ② 自民党県議団への陳情について（報告）
- ③ 運転者確保の取組みについて
- ④ 岡田前専務理事の退職慰労金の支給について
- ⑤ その他

第4回理事会 令和8年3月13日（金）岡山プラザホテル

【議 題】

- ① 令和8年度事業計画（案）について
- ② 令和8年度収支予算（案）について
- ③ 令和8年度資金調達及び設備投資の見込について
- ④ 岡山県におけるバス運転者の状況について
- ⑤ その他

（3）監事会（監事監査）

令和7年5月13日（火）岡山県バス協会 会議室

【監査内容】

- ・ 令和6年度職務の執行状況について

- ・令和6年度事業報告について
- ・令和6年度収支決算（計算書類及びその附属明細書等）について

（4）委員会

① 財務委員会

令和7年6月4日（水）岡山県バス協会 会議室

- ・乗合バス要素別原価報告書集計（山陽ブロック分、岡山県分）

② 運営委員会（岡山市中心市街地の公共交通に関する検討委員会合同）

第1回 令和7年7月10日（木）両備HD錦町オフィス会議室

- ・デマンド型乗合交通について
- ・災害協定の締結について
- ・岡山空港機能強化基本計画策定に伴う道路・駐車場の改修計画について
- ・岡山駅東口バスターミナルの上屋設置工期短縮について
- ・岡山駅東口公共交通案内所の状況について
- ・運転者人材確保事業について
- ・運営委員長の交替について
- ・その他

③ 貸切委員会

第1回 令和7年10月28日（火）岡山県バス協会 会議室

- ・新公示運賃・料金の届出状況について（報告）
- ・岡山運輸支局への質問要望票に対する回答について（支局説明）
- ・持出委員会について
- ・その他

第2回 令和8年1月9日（金）岡山県バス協会 会議室

- ・持出委員会について
- ・貸切小委員会の検討状況について
- ・その他

第3回 令和8年2月23日（月・祝）～24日（火）松山市

- ・令和8年度公的機関（国・県・自治体等）に対する要望に向けて
- ・情報・意見交換
- ・その他

④ 事故防止対策委員会

第1回 令和7年9月3日（水）岡山県バス協会 会議室

- ・令和7年秋の全国交通安全運動の実施について
- ・令和7年秋の交通安全県民運動について
- ・中国バス協会事故防止対策委員会専門部会報告について

- ・「前照灯の終日点灯」の実施について
- ・事故報告について
- ・交差点立哨調査について
- ・次世代電動車椅子WHILLの取り扱いについて
- ・令和7年度『バスの環境対策強化期間』の実施について
- ・車輪脱落事故防止講習会の実施について
- ・その他

第2回 令和7年12月2日（火）岡山県バス協会 会議室

- ・令和7年度年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施について
- ・年末・年始の交通事故防止県民運動について
- ・中国バス協会事故防止対策委員会専門部会の報告について
- ・中国バス協会事故防止対策委員会総会について
- ・バス添乗調査について
- ・事故報告について
- ・その他

「前照灯の終日点灯」の実施について

年末年始輸送安全総点検ポスターについて

第3回 令和8年3月25日（水）岡山県バス協会 会議室

- ・令和8年春の全国交通安全運動の実施について
- ・令和8年春の交通安全県民運動について
- ・中国バス協会事故防止対策委員会専門部会報告について
- ・事故報告について
- ・その他

「前照灯の終日点灯」の実施について

令和8年度事業（案）について

バス添乗調査結果について

次世代型電動車椅子WHILLのバス利用について（案）

⑤ 運輸事業振興助成補助金運用委員会

令和7年7月23日（水）岡山県バス協会 会議室

- ・令和7年度岡山県運輸事業振興助成補助金の運用について
- ・その他

⑥ バスの日記念事業検討部会

令和7年7月23日（水）岡山県バス協会 会議室

- ・バスの日の記念事業について
- ・その他

⑦ 岡山市中心市街地の公共交通に関する検討委員会

第1回 令和7年4月7日（月）岡山県バス協会 会議室

- ・岡山駅東口バスターミナルの上屋整備について
- ・岡山駅東口バスターミナル出入口の通行について
- ・その他

第2回 令和7年4月21日（月）岡山県バス協会 会議室

- ・公共交通案内所等駅前整備への対応について（今後の進め方）
- ・その他

第3回 令和7年7月10日（木）両備HD錦町オフィス会議室

- ・②と合同開催、議題は②に同じ

3. 業務の概要

（1）バス輸送改善事業

バス輸送の改善を図るため、県内各所のバス停留所整備を実施するとともに、ノンステップバス等の導入促進や利用者への運行情報提供を行ったほか、オリジナルパタメモやオリジナルチャーム付きボールペンなどの利用促進用配布グッズを作製しイベント等への対応や運転者人材確保対策の取組の中で活用するパンフレット作製など、輸送環境の改善及び輸送サービス改善に向けて主に以下の事業を実施した。

ア. 岡山駅東口バスターミナルの運行状況をデジタルサイネージで表示する『えきバス時刻表』（岡山駅東西通路の新幹線改札口及び在来線中央改札口と駅東口バス案内所側面に岡山市が設置）の管理・運営を行い、遅延情報等も含めた運行情報の提供により、利用者の利便向上を図った。（交付金事業）

イ. 岡山駅西口バスターミナルを発着する、高速バス、空港リムジンバス、岡山市北西方面路線バス及び貸切バスの安全対策並びに利用者サービス向上のため、バスターミナル及び待合所の適切な管理・運営を行った。（交付金事業）

ウ. 老朽化している岡山駅東口バスターミナルの雨漏り対策をはじめ、県内バス停整備等によりバス利用環境の向上に努めた。（交付金事業）

- | | |
|-----------------------|-----|
| ・岡山駅東口バスターミナル上屋漏水修繕工事 | 4ヵ所 |
| ・倉敷駅南口バスのりば時刻表板建替工事 | 1基 |
| ・県内バス停標柱新設・修繕・撤去 | 24基 |

エ. 岡山駅への乗り入れ運行系統廃止などに対応するため、のりばサインの改修や駅東西バスターミナル等におけるバスのりば案内板及び東西連絡通路におけるバス路線図・目的地別乗場早見表を更新した。（交付金事業）

- | | |
|--------------------|----|
| ・岡山駅東口バスのりば上貼り改修工事 | 3面 |
|--------------------|----|

・岡山駅東口・東口地下・西口バスのりば案内板 1 2 面

・岡山駅東西連絡通路バス路線図・目的地別乗場早見表 3 面

オ. 倉敷駅を発着する岡山空港リムジンバスの系統廃止に対応するため、駅南口・北口等におけるバス路線図案内板を一部更新した。(交付金事業)

カ. 運転者確保事業として、バス業界就職支援パンフレットの作製や合同就職説明会などで各企業ブース訪問時の企業配布資料等を収める手提げ袋の作製を行い、各所で開催される就職説明会等において来場者に配布し、バス業界への就・転職機運を高める取組を行った。(交付金事業)

・バス業界就職支援パンフレット 2, 0 0 0 部

・運転者募集グッズ 手提げ袋 1, 5 0 0 枚

キ. 利用促進グッズとして紙コップ、エチケット袋、オリジナルパタメモ、オリジナルチャーム付きボールペンを作製し、バス利用促進に努めた。

(交付金事業)

・オリジナルパタメモ 1 4, 2 0 0 冊

・オリジナルチャーム付きボールペン 1, 6 0 0 本

・紙コップ(貸切バス:シートベルト着用啓発) 1 8 5, 0 0 0 個

・エチケット袋 9 0, 0 0 0 枚

(2) 安全輸送体制の確保

国の定めた「事業用自動車総合安全プラン2025」及び日本バス協会で策定した「バス事業における総合安全プラン2025」に基づき主に次の事業を実施した。

ア. 春、秋の交通安全運動及び年末年始の輸送等に関する安全総点検において、事故防止対策委員会を中心に、安全運行、事故防止対策等を中国運輸局岡山運輸支局、岡山県警察本部の指導と協力を得て、会員に周知徹底するとともに、交通安全活動に参画し広く交通安全を働きかけた。(交付金事業)

・山陽新聞朝刊への交通安全啓発 春・秋 2 回

・交通安全ポスターの配付 8 8 0 枚

・交通安全ポケットティッシュの配布 1 5, 2 0 0 個

イ. バス事故の3割を占める車内事故防止のための「車内事故防止キャンペーン」を7月に実施し、利用者への「ゆとり乗降」の啓発やバス運転者に「ゆとり運転」を呼びかけ、ポスター、チラシ等により啓発活動を行うとともに貸切バス利用者に対しシートベルト着用を促す取り組みを行った。

(交付金事業)

《チラシ配布依頼》

岡山県トラック協会、岡山県タクシー協会、J A F 岡山支部

- ・車内事故防止ポスター（中吊り） 3 9 6 枚
- ・車内事故防止ポスター（待合等掲示用） 2 6 枚
- ・紙コップ（貸切バス：シートベルト着用啓発）〔再掲〕

ウ．運行管理業務の適切な実施、運転者の事故防止等を図るための各種講習等受講に助成を行い事故防止に努めた。（交付金事業）

- ・運輸安全マネジメント講習 2 5 名
- ・運行管理者等一般講習 3 1 6 名
- ・運行管理者等基礎講習 6 5 名
- ・運行管理者試験事前講習 2 回
- ・バスドライバー研修 3 5 名
- ・運転者適性診断（一般・初任・適齢） 6 2 6 名

エ．健康起因事故防止のため脳ドック・心臓ドック及びS A S 簡易検査の助成を行った。（交付金事業）

- ・脳ドック・心臓ドック助成 4 8 名
- ・S A S 簡易検査助成 1 0 7 名

オ．その他安全対策を図るための教材配付等（交付金事業）

- ・安全運転手帳（2026 年安全運転のしおり） 2, 5 5 0 冊
- ・運転記録証明交付 1, 1 9 1 通
- ・整備管理者選任後研修資料 8 0 冊
- ・ドライブレコーダー映像を用いた危険予知トレーニングVI 8 6 冊
- ・バス運行管理者のための指導・監督ツール2 9 0 冊

カ．バスジャック・テロ等危機管理体制の構築

バスジャック対応訓練の実施（令和 8 年 1 月 2 9 日）

参加機関：岡山県警察、中国運輸局岡山運輸支局、岡山県バス協会他
バス協会関係訓練参加者 4 6 名（うちバス事業者 1 7 事業者 4 0 名）

キ．路線バスの添乗調査（交付金事業）

乗客の安全性の向上、車内事故防止対策の強化及びサービス体制の促進を図るため、路線バスの運転状況を添乗により調査し、運転者指導を行った。

路線バス添乗調査 9 事業者 7 1 回

ク．交差点立哨調査

岡山市内の主要交差点（柳川、郵便局前、相生橋西詰）において、路線バスの右左折時における状況を確認し、安全確保に努めた。5 事業者×3 箇所

ケ．貸切バス事業の適正化を図るため、道路運送法の一部を改正する法律に基

づき設立された『一般貸切旅客自動車運送適正化機関』へ納付する貸切バス事業者の負担金の一部を助成。(交付金事業) 6 6 事業者

コ. 日本バス協会において、貸切バス事業の安全性に対する取り組み状況について評価・認定し、利用者や旅行業者などに情報提供を行う「貸切バス事業者安全性評価認定制度」について、次の取り組みを行った。

・申請事業者の訪問審査 2 2 事業者

サ. 貸切バス事業者に対して、中国運輸局及び岡山労働局による運行管理者等講習会／労働時間改善基準告示にかかる講習会を行った。(交付金事業)

2 1 事業者

シ. 貸切バスの運賃・料金の見直し及び学校等における貸切バスの利用にあたってのガイドライン等の周知を図るため、教育委員会をはじめ県内の幼稚園から高校等関係者に向けて、依頼文書の送付を行った。(交付金事業)

3 0 教育行政機関・7 6 1 校

ス. 業務前自動点呼機器認定メーカーやその代理店による展示説明会及びデモ体験会を会員をはじめ、運輸支局や自動車事故対策機構にも来場いただき、運行管理のD X化に向けた取組を行った。(交付金事業) 2 0 団体・事業者

セ. 島根県原子力防災業務研修に参加し原発事故発生時の対応を確認した。

ソ. 南海トラフ地震発生を想定した災害時におけるバスによる緊急輸送等に関する机上訓練に参加し、災害発生時の対応を確認した。

(3) 施設の維持運営管理 (交付金事業)

ア. 岡山駅西口バスセンター待合所 (道路占用料)	1 2 カ月
イ. 岡山駅東口バスターミナル上屋 (保守点検・清掃費)	1 回
ウ. 岡山駅バス時刻表デジタルサイネージ (保守・管理費)	1 2 カ月
エ. 岡山駅地下バスのりば案内看板 (電気・保守料)	1 2 カ月
オ. 岡山駅前 (イコットニコット前) 案内板 (電気料)	1 2 カ月
カ. 岡山後樂園のりば案内看板 (占用料)	1 2 カ月

(4) 環境対策の推進

ア. 安全を脅かし道路交通の秩序を乱すとともに、排出ガスによる大気汚染、騒音等の環境悪化の要因となる不正改造車を排除するため、強化月間(6 月中)において、排除のための啓発、情報収集、従業員に対する指導、自主点検の実施を行い、積極的に排除に努めた。

イ. 「バスの日記念事業」において、アイドリングストップ運動の実施など環境対策の推進に取り組んだ。

ウ. 貸切バス利用者向けにエチケット袋を作製配付し、環境美化の推進に努めた。〔再掲〕

(5) バス活性化事業の推進

ア. 9月20日「バスの日」を中心にサービス向上運動を展開、優良乗務員表彰を行うなど、安全で安心なバス、人と環境にやさしいバス、便利で快適なバスとして社会に認識されるよう努めた。

イ. 「岡山県道路交通渋滞対策部会」「岡山県道路利用者会議」などの会議を通じて、国、岡山県、警察本部、岡山市などに渋滞緩和対策について積極的に要請を行った。

ウ. 「岡山県交通安全対策協議会」「岡山市交通安全対策協議会」などを通じ、バス輸送を円滑に推進するため意見を述べ、検討し、公共交通を活かした都市づくりの構築に協力した。

エ. 「倉敷市地域公共交通会議」「赤磐市地域公共交通会議」に委員として参画し、公共交通計画に基づく事業や交通施策の推進に積極的に提言を行った。

オ. バス利用促進として、バス協会主催イベントやバス事業者が参画するイベント等においてバス利用促進グッズを配布し、バス利用の啓発を行った。

(6) 運輸事業振興助成補助金の適切な運用等

ア. 役員会、補助金運用委員会で協議し、県の認可を得て次の事業を実施した。

事業の名称	事業金額
バス停留所整備事業	1, 569, 750円
輸送サービス改善事業	3, 457, 532円
安全運行対策事業	11, 940, 876円
維持運営管理事業	1, 519, 842円
合 計	18, 488, 000円

イ. 日本バス協会の助成制度を次のとおり活用した。

事業の名称	数量	金額	備考
運転者人材確保のための取組事例に対する助成事業	1 件	350,000 円	・バス運転体験会&就職説明会2026 in 津山圏域 ・就職説明会用手提げ袋作製
人と環境にやさしいバス普及事業	1 両	240,000 円	ノンステップバス
	2 両	160,000 円	衝突被害軽減ブレーキ装備車
地方路線バス及び貸切バス助成事業	1 両	50,000 円	地方路線バス 貸切バス助成
大型二種免許取得養成助成事業	3 名	300,000 円	二種免許取得
合 計		1,100,000 円	

(7) 各種イベントへの参画等バス利用促進

例年、開催されている「おかやまマラソン2025」において、ランナー輸送、役員輸送、岡山駅と会場のシャトルバス運行等円滑な輸送に協力したほか、2027年秋に岡山県北部の12市町村で開催が予定されている「森の芸術祭 晴れの国・岡山」の実行委員会に構成員として参画し、来場者や関係者の円滑な輸送に協力することとなった。

(8) 運転者確保対策の推進

ア. 運転者不足に対応し運転者の確保に向け、岡山県バス協会ホームページに運転者募集情報サイトを運営するとともに、昨年度に引き続き、厚生労働省の働き方改革推進支援助成金を活用した「第2回バス運転体験会&就職フェア」を開催した。

さらに、日本バス協会の助成金を活用して、津山圏域公共交通連絡協議会（1市5町）が主催する「バス運転体験会&就職説明会2026 in 津山圏域」に共催者として参画した。

- ・バス運転者募集情報サイト「BUS. きゅー」（バス協会HP）運営中
- ・「第2回バス運転体験会&就職フェア」主催

令和7年11月22日（土）開催 倉敷自動車教習所

- ・「バス運転体験会&就職説明会2026 in 津山圏域」共催

令和8年1月24日（土）開催 勝英自動車学校

【国庫補助金等の活用状況】

補助金名称	金 額	事業概要
令和 7 年度働き方改革推進支援助成金 (団体推進コース)〔厚生労働省〕	1,905,000 円 (内訳) ①1,249,680 円 ② 655,320 円	①第 2 回バス運転体験 会&就職フェア主催 ②次世代型電動車椅子 WHILL の導入
令和 7 年度運転者人材確保のための取 組事例に対する助成事業 〔日本バス協会〕	350,000 円 (内訳) ①230,000 円 ②120,000 円	①バス運転体験会 & 就 職説明会 2 0 2 6 in 津山圏域 共催(再掲) ②就職説明会用手提げ 袋作製 (再掲)

イ. 退職予定自衛官を対象とした再就職説明会に参加したほか、岡山労働局主催の人材確保対策推進協議会の構成員として国・県・他業種団体等と情報共有、意見交換を行った。

- ・ 令和 7 年度岡山運輸支局等による業種説明会（退職予定自衛官対象）参加
令和 7 年 4 月 2 4 日（木）陸上自衛隊日本原駐屯地
※対象業種はバス、タクシー、トラック
- ・ 自衛隊合同企業説明会（退職予定自衛官対象）参加
令和 7 年 9 月 1 0 日（水）イオン岡山（岡山運輸支局のブースに参加）
- ・ 岡山労働局人材確保対策推進協議会
第 1 回 令和 7 年 6 月 2 6 日（木）
第 2 回 令和 8 年 2 月 1 2 日（木）

（9）陳情・要望等について

バス事業の振興、安全性の確保、環境対策、バリアフリー対策、渋滞対策等を円滑に遂行するため、バス関係諸制度の見直しや予算及び税制などのほか、喫緊の課題である運転者不足や燃料高騰等に関し、関係機関に次のような要望を行った。

- ア. 令和 7 年 5 月 2 7 日、岡山県知事あて「公共交通の利用促進の更なる推進について（お願い）」を提出し、公共交通の利便性向上及び利用率向上、公共交通サービスの確保・維持に向けた乗務員不足、車両・設備の老朽化などへの対応等について要望を行った。
- イ. 令和 7 年 7 月 3 0 日、自動車関係三団体（岡山県バス協会、岡山県タクシー協会、岡山県レンタカー協会）連名で、岡山県知事あて、「岡山桃太郎空港機能強化基本計画への要望について」を提出し、2 次交通事業者として空港利用者の移動の利便性向上や安全性の確保に資する乗降場所・待機場所の確

保や道路・歩道の導線の確保を求めた。

ウ．令和7年10月19日、公明党政策要望懇談会において、公明党岡山県本部に「予算・政策要望書」を提出した。

【予算編成等に関する要望】

乗合バス路線の維持、貸切バスの輸送に関する予算の拡充、運輸事業振興助成交付金制度の継続及び拡充、物価高騰・燃料高騰への対応、バス輸送サービスの改善、バス事業の環境対策の推進、バス運転者の確保対策等の推進（大型二種免許取得支援措置拡充等）、カスタマーハラスメント対策の推進

【税制に関する要望】

適用期限の延長及び拡充、自動車関係諸税の負担軽減、自動車関係諸税の総合的な見直し、燃料価格高騰への対応、外形標準課税の適用拡大によるバス事業者の負担増反対

エ．令和7年10月21日、岡山県バス協会及び岡山県タクシー協会が合同で倉敷市（交通渋滞・交通政策・交通安全対策担当部署）に対して、「倉敷駅南口側構内道路の渋滞対策等の要望について」をそれぞれ提出し、南口ロータリーへの自家用車の流入抑制・交通安全施策の実施・南口周辺施設に対して渋滞緩和等の協力依頼を働きかけるよう、要望活動を行った。

オ．令和7年11月14日、自由民主党岡山県支部連合会岡山県議団の「令和8年度岡山県予算編成に関する各種団体個別懇談会」において、陳情書を提出した。要望事項は前記ウ．に同じ。

カ．令和7年12月19日、交通関係四団体（中国地方鉄道協会、岡山県バス協会、岡山県タクシー協会、岡山県旅客船協会）連名で岡山県知事あて『『重点支援地方交付金』を活用した交通事業者への支援のお願い』を提出し、利用者減、人材不足、燃料価格をはじめとした諸物価高騰の中、推奨事業メニューに示された中小企業・小規模事業者の賃上げ環境整備、エネルギー価格高騰対策支援、地域公共交通・物流や地域観光事業等に対する支援を求めた。

キ．令和8年3月5日、岡山県教育委員会、岡山県総務部長、市町村教育委員会、県内幼小中高等学校・中等教育学校・特別支援学校長（PTA会長）あて、「貸切バスの運賃・料金の見直し及び学校行事等における貸切バスのご利用にあたってのお願い」を提出（送付）し、令和7年11月以降は新しい運賃・料金が適用されており、車種が4区分に分かれていること、運転者・バスガイド不足の中で、学校行事の平準化による貸切バスの安定的な提供に対する理解と事業者選定にあたっては、価格面だけではなく安全面に留意するように策定されたガイドラインを活用するよう周知を行った。

ク．令和8年3月26日、岡山県タクシー協会と連名で岡山県知事あて「燃料

供給体制の維持及び燃料価格高騰に対する激変緩和のご支援について（要望）」を提出し、中東情勢の緊迫化により燃料供給体制や価格高騰が危惧され、公共交通機関の事業に多大な影響が出ることが懸念されることから、安定的な燃料供給体制維持と燃料価格高騰に対する激変緩和措置の要望を行った。

（１０）その他

ア．乗合バス車内ポスター掲示、営業所へのポスター掲示・チラシ配付等による行政等の、啓発・広報等への協力

- ・不正軽油対策ポスター
- ・踏切事故防止キャンペーン
- ・愛の血液助け合い運動
- ・いじめ防止啓発標語ポスター
- ・不正ガソリン１１０番に係るチラシ
- ・不正改造車を排除する運動
- ・ベビーカーキャンペーン
- ・高速道路等における各種規制等
- ・山陽女子ロードレース
- ・クールビズ・ウォームビズ県民運動
- ・高齢者障害者等用施設等の適正な利用の推進に向けたポスター
- ・予防救急ポスター
- ・おかやま桃太郎まつり
- ・おかやまマラソン２０２５
- ・こどもまんなかマナーアップ県民運動
- ・自衛官募集ポスター

イ．バス関係法令・通達等の周知

ウ．各種会議への参加

エ．統計資料等の作成配布

オ．日本バス協会、中国バス協会事業の推進及び協力

※事業報告の附属明細書

令和７年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第３４条第３項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。